

『下水道フェスタ '08』を開催！

北上川上流流域下水道事務所、(財)岩手県下水道公社

昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まった「下水道の日」は今年で第48回を迎えました。

「下水道の日」の記念行事として、平成20年9月6日(土)に都南浄化センターを会場に「下水道フェスタ '08」を開催し、806名の来場者でにぎわいました。



会場での受付の様子

「下水道の日」とは？

下水道は、「浸水から街を守る」という重要な役割を持つことから、立春から数えて220日、統計的に台風などが多いこの時期、毎年9月10日を「下水道の日」と決めました。

◇イベントの目玉「下水道ツアー」

「下水道ツアー」は、下水が浄化され川に帰るまでの流れを施設ごとに見学するというイベントの目玉であり、職員の案内により下水処理の過程を体験するものです。

見学時間は約30分程度で、普段は見ることの出来ない下記施設を見学していただきました。

- ① 油分等の固まりであるスカムや細かいゴミを取り除く **最初沈殿池**
- ②最初沈殿池からオーバーフローした下水中の汚濁物質を微生物の集まり（活性汚泥）の力で除去する**反応タンク**
- ③活性汚泥と浄化された上澄み水とに分離する**最終沈殿池**
- ④取り除いたゴミ等（汚泥）を処理する**汚泥処理設備**

職員からの「下水を浄化するほかに、汚泥はリサイクルしている。汚泥を発酵させた後に、水分を取り除いて脱水ケーキにする。脱水ケーキの大部分は焼却して、灰はセメントの原料に、残りは堆肥などにしている。」との説明に、見学者からは「下水を処理して川に流すだけでなく、汚泥もすべてリサイクルされていることを知り感心した。」との声が多数聞かれました。



下水道ツアー(最終沈殿池)



下水道ツアー(汚泥処理設備)

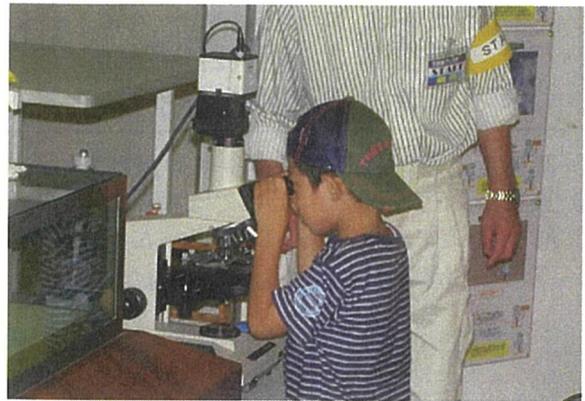
◇このほかにも…

下水道ツアーの他にも微生物シアター、廃油キャンドルづくり、ペットボトル工作、下水道スタンプラリー、パソコンによる下水道ゲームやクイズなど下水道の知識や環境を守る大切さを理解できる様々なイベントを行い、子供から大人まで楽しんでいただきました。

これをきっかけに下水道を大切に正しく使っていただき、また、下水道の接続普及がさらに進むことを願っています。



廃油キャンドルづくり、ペットボトル工作など



微生物シアター



下水道関連機器の操作体験(バックホウ)



下水道関連機器の操作体験(調査用カメラ)

◇おまけ情報

下水道ツアーにはこの他にも、サプライズがありました。

- ★ 巨大な配管が張りめぐる、地下道の探検！
- ★ 幻の巨大鯉との遭遇！・・・etc

家族連れで参加した子供からは、「とてもワクワクした！」との笑顔の声がありました。

下水道フェスタは毎年9月上旬に開催しています。来年も様々な催しを企画していきますので、皆様のご来場をお待ちしています。



来年はどんな催しが…？